



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered: 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office: Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5568

会 長 城井 廣邦
副 会 長 櫻井 浩行
直前会長 土井 宏二

2017年7月～2018年6月
国際会長主題 「ともに、光の中を歩もう」
アジア会長主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事主題 「広げよう ワイズの仲間」
東新部部長主題 「E人（イーヒト）になろう」

書 記 鈴木 健彦
会 計 今井 武彦
担当主事 星野 太郎

2017年10月本例会（668回）

（強調月間：EMC-E/YES）

今月の聖句

私は、私を強くしてくださる方によって、
どんなことでもできる。
(フィリピの信徒への手紙1-4)
I can do everything through him
who gives me strength.
(Philippians 1-4)

第21回 東新部部大会に参加しよう！！

日 時：10月14日(土) 13:00～17:00
場 所：東京YMCA社会体育・保育専門学校

10月本例会

日 時 2017年10月17日(火) 18:30～20:30
場 所 東京YMCA東陽町センター 1階 多目的室
参加費 1,500円(食事代を含む)

出欠は10月13日(金)までに今井会計までお知らせ下さい

10月 EMC-E/YESについて

クラブ拡張・会員増強・維持啓発運動

新クラブの設立と新たな会員の獲得がたえざる課題とし
努力を続ける必要がある。各クラブ・メンバー各位は常に
新しい仲間づくりを心掛けたいものです。言うは易く行うは
難し！ 頑張りましょう (神保 記)

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

1日 長谷川正雄・和子 15日 土井宏二・麗子
20日 高津達夫・寿江

10月本例会プログラム

準備 櫻井・吉田司
受付 吉田司
司会 高津 達夫
会長 城井 廣邦
開会点鐘
ワイズソング(日本語) 一同
ゲスト・ビジター紹介 司会
今月の聖句/感謝 星野 太郎
楽しい食事
卓 話「インタビューセールスが
変える家づくり」 福桶 祐一
強調月間アピール 神保伊和雄
ハッピーバースデー・結婚記念 司会
スマイル 櫻井 浩行
諸 報 告
閉会挨拶・点鐘 会長 城井 廣邦

2017年9月の記録(*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル	12,000 円
正 会 員	13 名	出席(メネット)	0 名	0名	B Fポイント 0 円
功 労 会 員	1 名	出席(コメット)	0 名		
在 籍 者 数	14 名	出席(ゲスト)	0 名		
出 席 (正 会 員)	12 名	出席(ビジター)	0 名	リングプル 累 計	308.56 Kg
出 席 (功 労 会 員)	0 名	例会出席総数	12 名	出席率 12/13=92%	むかで基金 今月分 12,000 円

会費振込先 みずほ銀行 津田沼支店 普通預金 2406490 東京むかでワイズメンズクラブ

9月本例会報告

9月の本例会は19日火曜日18時30分から東京YMCA東陽町センター1階・多目的室において通常通り開催された。

開会点鐘は城井廣邦会長が仕事の関係で遅刻したため、神保伊和雄君が代行した。その後土井宏二君の司会のもとで、一同でワイズソングを歌い、今月の聖句の紹介、食事と続き、今日の卓話者である星野太郎副総主事から、YMCAが実施したブランディングの結果と今後の方針について解説をいただいた。内容は後に簡単に示す。



【星野氏が例会でYMCAが行ったブランディングの結果について講演】

いくつか質問のあと、強調月間のアピール、メンバーの誕生日、結婚記念日の紹介と続き、諸報告が行われた。報告の中で東京むかでクラブが応援しようとしていた、「信越妙高クラブのシニアスキーキャンプ」を諸般の事情で信越妙高クラブでは実施出来なくなった。実施主体を東京むかでクラブで出来ないかとの打診があったとの報告があった。討論の結果、当クラブは応援は出来るが主体になるのは無理と結論した。最後に城井会長の閉会挨拶・点鐘で例会を終えた。

星野主事の講演内容は以下のとおりである。

今回のブランディングの目的および今後の展開

1. YMCA の課題探査

一般の人を対象にアンケートを行なった。

- ・社会的貢献をしている団体は？に対して
ユネスコ、赤十字との答えが大半で、YMCAをあげた人は数%であった。
- ・スポーツに力を入れている団体は？に対して
コナミ等のスポーツクラブがあがったが、やはりYMCAを挙げた人は僅かであった。
- ・YMCAとは？との質問に対して
何をやっているかわからない。また宗教的な団体であるというイメージがYMCAを利用しな

い理由の大きな要因となっていることがわかってきた。

2. YMCA の知名度の低さに対して日本全国のYMCAで協議し対策を検討した。

現在各地域の個々のYMCAは比較的自由に独自の運動を展開しているが、全体のYMCAが一つのメッセージを持って全国に発信するのが一般に理解されやすいであろうと決論し、次の作業を最初に行なうこととした。

YMCAの目的、活動内容を端的に表わすキーワードを作る。現在各地区のYMCAが個々に用いているマークを全日本で統一する。

キーワード

- みつかる 自分達のしたいなにかをみつける
- つながる 世界的に仲間をみつけ連帯する。
- よくなっていく 活動を通して自分も周りも良くなっていく。

統一ロゴマーク



以上の明確なビジョンのもとに全国にYMCA活動を発信していこう、とのことであった。

この講演に対して出された質問は次のとおりである。

1. 知名度のなさに対して今回の行ったことが解決になっているのか。
2. 新しいロゴマークの創設は十年ほど前にはやって多くの企業が実施したが、効果は評価されなかった。もっと別のお金の使い道があるのではないかと等々であった。

参加者：城井、高津、櫻井、今井、神保、星野、伊丹、吉田絃子、吉田司、土井、長谷川、鈴木

(鈴木 記)

津波石報告 津波石いよいよ建立へ

荻浜中「津波の教え石」はいよいよ10月28日に除幕式を迎えることとなりました。

9月8日、荻浜中学校全生徒に字彫り体験をしてもらいました。最初で最後の思い出を心に刻んだことと思います。

10月28日、関係者一同が会し、今までの「はまなす学習」を振り返りながら感動の除幕式になればと思います。

ます。



【生徒たちが一緒になって作成した津波石のお披露目】

石巻広域クラブの清水弘一書記、日野峻会長のご指導に心より感謝しています。

また一つ「津波の教え石」が石巻に誕生します。

(城井 記)

「川口こども食堂」訪問 (15)

この報告も15回、鈴木牧師夫妻、井上夫妻やボランティアの熱意で、このプログラムのリズムが見えてきたように思います。

9月21日(木) 開店予定の午後5時半前には店舗内の会場設営完了。工房では外出中の鈴木牧師を除き、この日もバイクで駆けつけられた中井さん、来月久方、韓国へ帰国予定のジン・ギョンさんが加わり、5人が調理に大奮闘、餃子を焼く香りが充満します。

この日のメニューは餃子、南瓜の煮物、春雨と胡瓜、ハムの和え物、ご飯が並び、野菜具沢山の汁物つきです。配膳のお手伝いをする中、同行の大人3名、子供14名と私共で19名がテーブルを囲みました。鈴木牧師のお帰りが遅れ、奈保夫人が代役で食前の祈り、と大忙し。餃子がお代わり自由とあって、特に小学3年生の坊やたちの声が響きます。恒例の食後のゲームタイムも奈保夫人がリードされ、一人三役と大変です。そんな折、いつもお母さんと参加の和(かず)?君の3才の誕生日であることがわかり、早速工房内では小さなバースデーケーキが見事に手作りされ、帰宅された牧師からプレゼント。今日も盛り沢山の「川口こども食堂」で、予定の7時に閉店です。

この日のような機会に子供達との会話を、野尻のリーダーで鍛えたメンバーの野尻力に対応できないのか、更に、会場正面の接着テープで貼られた手作り看板の調整をどうしたものか、などなど宿題を課して帰宅しました。10月の開店予定日:5日(木)、19日(木)
参加者:鈴木、長谷川 (長谷川 記)

第31回東京YMCAチャリティーラン

9月23日(祝・土)江東区・木場公園内特設コースで、第31回東京YMCAチャリティーランが行われました。前日からの雨に、開催が心配されましたが、10時頃から太陽が顔を出し、無事開催され、みんなでハイタッチして、公園内を走り、ボランティアで動き、模擬店で楽しみました。

子供450名を含めて全体(保護者+ボランティア)で、1500名の参加者がありました。1チーム6名で走る参加費(10万円)が障害を持つ子供たちのプログラムの支援金となる駅伝大会です。300名のランナーと支援者の参加者が走り、480万円が集まり、障害を持つ子供たちの支援金となります。

当クラブは、毎年、東陽町センターチーム(3チーム)参加の支援をしています。

参加者:高津、吉田絢子

(高津 記)

会長通信

「今、むかではどっちへ向かって歩いていくべきか。」

会長として向き合っています。

そのためには広くワイズの活動、YMCAの活動を知って、正しく理解して分析し、課題化して、テーマに置き変えたいと思っています。

自分の知識、経験の範囲で考えることなく、広く、深く学び、知りたいと望んでいます。

9月から東新部クラブ訪問をスタートしました。9/6 東京多摩みなみ 9/11 東京まちだ 9/12 東京 9/23 東京コスモスを訪問し、各クラブの活動に触れる事ができました。そして、9/9ユースボランティア・リーダーズフォーラムに参加して若きリーダー達のパワーに接し、大きな可能性を感じました。どうしたらユースと交流を始めることができるかの答えを見つけてきっかけになればと考えました。

毎回同行頂いている櫻井副会長、鈴木書記に感謝しています。

まだまだ訪問を続けます。

(城井 記)

<10月の予定>

3日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会

3日(火) 東京多摩みなみ・10月本例会

9日(月) 東京まちだ・10月本例会

10日(火) 東京・10月本例会

12日(木) 東京センテニアル・10月本例会

- 14日 (土) 第21回 東新部部大会
- 17日 (火) 東京むかで・10月本例会
- 20日 (金) 東京世田谷・10月本例会
- 21日 (土) あずさ部会
- 24日 (火) 東京むかで・10月第二例会
- 26日 (木) 信越妙高・10月本例会
- 28日 (土) 東日本区 次期部長・事業主任研修会
- 28日 (土) 東京コスモス・10月本例会

< 11月以降の予定 >

- 7日 (火) 東京むかで・ブリテン印刷会
- 8日 (水) 第2回東新部役員会
- 10日 (金) ワイズデー
- 18日 (土) 第2回東新部評議会
- 21日 (火) 東京むかで・11月本例会
- 28日 (火) 東京むかで・11月第二例会

9月 第二例会報告

9月26日 (火) 東京むかでクラブの第二例会が東京YMCA東陽町センター1階多目的室で開催された。検討内容は2項目。

1. 10月のブリテンの記事の内容の確認、執筆者の決定。
2. 次期東新部部長を引き受ける神保伊和雄氏の東新部基本方針と実施内容の表明であった。

1は比較的に事務的に進められるので、お互いの仕事内容の確認と日程を決めてブリテンの内容を決定していった。

2は神保氏から次のように発言があった
東新部の課題は歴代の部長が述べてきたように
 会員の高齢化
 会員数の減少

である。

それに対して歴代の部長は年度のスローガンを挙げて課題の対策を施してきた。私も歴代部長に倣い次のメッセージを主題とする。

2018-2019年度 東新部 部長主題

【ワイズの楽しみは、今、そしてこれから！】

— JOIN US! —

ちょうど今も改革を進めて新しい道に乗り出しているようにしている。我々も新しいYMCAの標語
《 みつかる・つながる・よくなっていく 》
に合わせてのリーダー達に積極的にワイズメンズクラブのプログラムへの参加を要請し、共につながり、楽しいプログラムを実施していこう。

YMCAとの協力のもと、活動を活発化させ、多くの人を巻き込んでいこう。
であった。(鈴木 記)

YMCAニュース

◆東京YMCA第820回早天祈祷会

【とき】2017年11月1日 (水) 7:00~8:30

【ところ】東京YMCA山手コミュニティセンター

【奨励者】未定

【問合せ】東京YMCA会員部 tel.03-3615-5568

◆東京YMCA冬季プログラム受付開始!

冬休みのスキーキャンプをはじめとする冬季プログラムの受付が始まりました。今期もスキーキャンプ、日帰りデイキャンプ、プール、短期英語クラスなど、約30のプログラムが用意されています。たくさんのお子もたちの参加をお待ちしています。ぜひお声かけをお願いします。

【お申込みは東京YMCAのWEBサイトから】

(星野 記)

9月 会計報告

1. 月間収入・支出合計 期間9/1~9/30

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	25,000円	21,132円
ファンド口	12,000円	0円

一般口主収入：会費25千円

一般口主支出：例会食事代14千円、
 こども食堂支援5千円

ファンド口主収入：スマイル12千円

*ブリテン用切手寄付：長谷川君3千円

(今井 記)

2. リングブル 9月預かり G:グループの略

ご協力者名	重量	ご協力者名	重量
長谷川 G	0.6kg	齋藤昭七氏 G	75.0kg
	0.0kg	9月合計	75.6kg

(神保 記)

編集後記

我々の活動も、YMCAも新しいものを模索している。どの道が正解なのかはわからないが安易な道はないと思う。人が言ったことではなく何が言われなかったかを見極めたい。
(鈴木 記)